



# 横浜訓盲学院 だより

第51号(2021年3月号)

2021年2月28日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代 表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : [jimu@kunmou.jp](mailto:jimu@kunmou.jp)

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710 理療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



学院長 津布工 浩

## わたしたちのページェント

今年度の学院のクリスマス祝会はコロナ禍でやむなく中止とし、例年の子どもたちの劇を観ることができませんでした。それでも何かクリスマスをお祝いすることに参加できないかということから、イエス様の生誕劇の紙芝居を制作しました。

ページェントについて調べてみると、もともとは祝祭日などに野外で繰り広げられる演劇的要素を盛り込んだ仮装行列だったとありました。それがいつしかクリスマス・ページェントとして、イエス様の誕生のストーリーを劇や仮装行列などで再現し、イエス誕生を祝う行事となったようです。

また、日本では「光のページェント」と言ってクリスマス時期、日本中の夜の街を輝かすイルミネーションのこともページェントというのだそうです。

語源ははっきりとしていないとのことですが、本の“ページ”と同根語でいろいろな場面がページをめくるように展開していくというのも意味に含まれているのだそうです。まさに今回のページェントの紙芝居はぴったりだと思いました。

今年度、ページェントの劇の担当は小中グループでしたので、紙芝居の絵に合わせて声の出演を担当してくれました。その中に「きらきら星」を幼小グループ、「きよしこの夜」を中高生グループが楽器演奏で参加するという紙芝居をDVDに編集し制作しました。そして、これをリモートのクリスマス礼拝で上演しました。当日は理療科の生徒さんたちによるトーンチャイムの演奏も加わり、学院らしいみんなが参加するクリスマスのお祝いができました。ここに感謝を込めてご報告いたします。



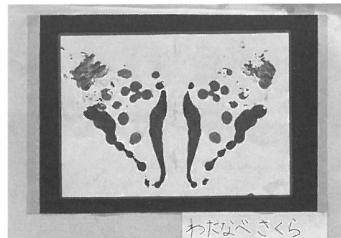
「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちには神の子と呼ばれる。」

マタイによる福音書第5章9節



《3月の聖句》 本当の平和とは、神さまとの平和な関係をつくることです。

## 作品展が開催されました



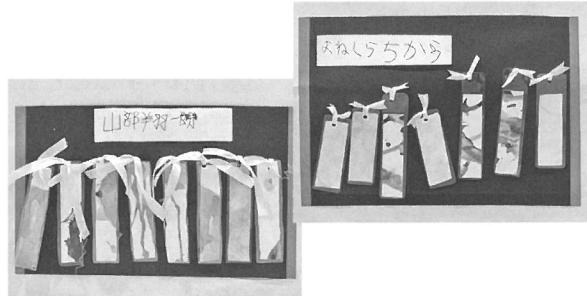
1月27日(水)から31日(日)の5日間、横浜市の作品展「つたえたい ぼくのきもち わたしのおもい」が横浜市民ギャラリーにて開催されました。



今年は新型コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言の発令を受けて、混雑緩和のための入場制限や健康状態の確認などの感染症対策を行って開催することとなりました。

運動会やクリスマス祝会などの多くの行事が中止となった今年度、生徒の作品が展示されたことは、授業の成果を発表する場を設けるという、大切な意味を持った場となりました。

本校の展示作品を掲載しましたので、生徒たちの力作をどうぞご覧になってください。



## コロナ禍でのダンスレッスン



文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業」～コミュニケーション能力向上事業～のダンスレッスンを中高/生グループの生徒たちが、リモートで受けることができました。

活動当日は、「寒水・能見ダンストゥループ」の能見広伸先生のスタジオから、先生方が講師となり映像と音声を配信し、指導をしていただきました。

参加した生徒たちは、大きな画面の前で、講師の巧みな指導とリードのもと音楽を聞き、身体

各部位の動かし方や振付け、声の出し方などを覚え、楽しみながら身体を動かしていました。

神奈川県に緊急事態宣言が出されている中で、今回は講師の先生方に直接お会いすることはできませんでしたが、参加した生徒たちは知っている講師の先生のリードのもと、音楽を聞きながらダンスを楽しむことができました。





## 「万事が益となる(コロナ禍の中で)」

横浜中田教会 牧師 笹野信治

「神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。」

(ローマの信徒への手紙第8章28節)

昨年から、世界中を襲っているコロナ禍は、私たちの生活にも深刻な影響を与えています。また、仕事が奪われ生活に困っている人も大勢出てきています。医療現場では、医療崩壊の危機に直面しています。私たちは、このコロナ禍によって、いわば大変困難な時を迎えているといえます。

日常生活においても様々な制約を受けています。横浜訓盲学院でも例外ではありません。私の担当している、毎週木曜日の礼拝でも、全校の生徒職員が一同に集まって礼拝ができず、インターネットにより、それぞれいくつかの場所に分かれリモートで礼拝を行っています。それに、声を出して讃美歌を歌うことは、感染リスクを高めるので、オルガンの演奏を聴きながら、讃美歌を心の中で歌っています。みんなで声を合わせて神さまを賛美できたらどんなにか良いのにと思います。

私たちのこの世の人生には、嬉しいことや楽しいことばかりではなく、どうしてこんな目に遭わなければならないのかと思うようなことが起ります。そういう体験の中で、この御言葉は、苦しみ悲しみも、全てのことが主イエスを信じている者にとっては、私たちの益となるように働くのだと語っています。その時には分からなくても、後になってあの時のあの苦しみによってこういう恵みが与えられた、苦しみが結果的には益となったと気づかされることが起ります。そういう時に私たちはこの御言葉は真実だったと感じるのです。この御言葉はそのようにして多くの人々に慰めと勇気を与えてきたのです。

今のこのような困難な時は、やがて神さまの恵みでもあったと思える日が来ることを信じ、希望を持ってこの困難な時を歩んでまいりましょう。

### 視覚障がい ミニ知識

### わくわく用具ショップ

東京の高田馬場駅から徒歩で5分ほどのところに社会福祉法人「日本点字図書館」があり、そこには視覚障がいのある方にとって便利で使いやすい物品の販売をしている「わくわく用具ショップ」があります。

ショップでは、見えない・見えにくい人たちのための、点字機器類や点字学習教材、音響機器、白状、歩行補助関連の道具類、調理器具などの他、おもちゃ、スポーツ用品など多くの物があります。

わくわく用具ショップと手袋メーカーが企画・製作したオリジナル手袋「指先が出るやわらか手袋」は、毎年売り切れになる人気商品だそうです。

来館して、販売している商品を直接手に取って確認して購入することができますが、インターネットでの購入もできます。

また、ホームページには動画も配信されており、その中のひとつ「点字にチャレンジ」では、点字器の使い方、点筆・点字棒の使い方、名前カードの使い方などの動画がアップされています。ぜひ、ご覧になってみてください。





## オーラルフレイル

みなさんこんにちは。コロナ禍での生活が長く続き、マスクの着用、手洗いうがいに手指消毒、寒くても窓を開けての換気、不要不急の外出自粛でワイワイと家族や友人と外食したりお酒を飲んだりすることができない日々が続いています。

そんな中、普段の食事を美味しくしっかりと噛んで食べることができますか。もし、食事で食べこぼすことが多くなった、固いものが噛めず、むせることも増えた。さらに滑舌も悪くなってきたなど。こうした状態が続くようであれば、それは“オーラルフレイル（ささいな口の機能の衰え）”の可能性があります。

口の機能低下がすすむと低栄養や誤えん性肺炎、認知症など、さまざまな全身の病気につながることがあるといわれます。健康な生活を長く続けるためにもオーラルフレイルに早く気づき、予防や改善に努力することが重要です。



## 国家試験

2021年2月27日(土)に、あん摩マッサージ指圧師、28日(日)に、はり師きゅう師の第29回国家試験が行われます。

今年度から新たに各試験ごとに問題数が10問ずつ追加され、より専門性の高い知識が問われるようになります。更に、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言の発令により各学校では臨時休校の対応を取り、感染症対策に取り組みながら授業を行ななど、例年の受験とは大きく異なる1年でした。

今年度、本校の理療科では3年生の在籍がなく、既卒生のみの受験となりましたが、受験者にとって厳しい受験となることだと思います。

合格発表は2021年3月26日(金)です。多くの受験者が合格し、新たな門出となるように、心から願っています。

## 《今後の行事予定》

### 3月

19日(金) 2020年度卒業式・修了式  
22日(月)～春休み



### 4月

1日(木) 理療科新入生オリエンテーション  
8日(木) 2021年度入学式・始業式

## 《2021年度生徒募集》

◎募集定員（各部若干名）

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 【普通部】 | 幼稚部・小学部・中学部      |
|       | 高等部普通科・高等部専攻科生活科 |
| 【理療科】 | 高等部専攻科保健理療科      |
|       | 高等部専攻科理療科        |

◎募集期間《二次募集》

普通部、理療科ともに3月5日(金)まで随時

◎お問い合わせ 代表 TEL.045-641-2626

## —ご協力のお願い—

[2021年度 賛助会員]

私どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願い申し上げます。

【年会費】 法人一口10,000円、個人一口1,000円(口数は問いません)

【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)

・現金

【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。

・寄付金控除については「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかの制度をご利用いただけます。

【お問い合わせ】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626